第39回 日中早期胃がんカンファレンス

2023.06.21

【参加施設】

北京協和医院(中国),復旦大学中山病院(中国),天津医科大学(中国),福岡大学筑紫病院(日本),九州大学病院(日本),山東省立医院(中国),順天堂大学(日本),北京医院(中国),首都医科大学附属北京友誼医院(中国)

【概要】

今回のカンファレンスでは、特殊な早期胃がん4症例の内 視鏡所見について議論した。胃底腺粘膜型胃癌(GA-FGM)は、内視鏡による存在診断が時に困難である。GA-FGMが深部浸潤している症例は予後不良のため、手術が 必要である。そのほかに、腺腫と高異型度上皮内腫瘍 (HGIN)の、内視鏡や病理組織での見分け方について議 論した。



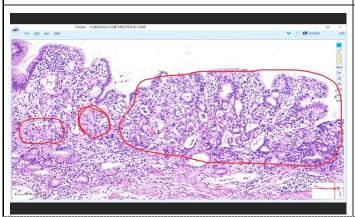
北京協和医院の様子

撮影場所:九州大学病院



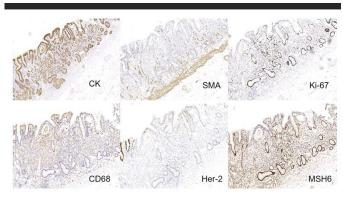
天津医科大学の様子

撮影場所:九州大学病院



提示されたスライド

撮影場所:九州大学病院



提示されたスライド

撮影場所:九州大学病院





color difference boundary between the lesion and the surrounding mucosa microsurface structure varies in size but in a regular manner slightly widened intervening part

no obvious irregular microvascular pattern

提示されたスライド

撮影場所:九州大学病院



コメントするDr.八尾

撮影場所:九州大学病院